

## 例会報告：2013年5月28日（晴れ）第1799回 通常例会

### ❖ ビジター

奥津 紀一様（足柄RC）

### ❖ 会員誕生日

小林 泰二さん（6月2日）

### ❖ 結婚記念日

小楠 雅昭さん（6月3日）

### ❖ 奥様誕生日

河野 美栄子さん（6月3日）



### ❖ ニコニコ箱

大木 清委員

|        | ニコニコ箱  | 累計      | 目標        |
|--------|--------|---------|-----------|
| 5月28日分 | 30,000 | 951,040 | 1,300,000 |

【お詫びと訂正】上記のニコニコ箱の累計金額が会報への転記ミス等により、前回まで記載されていた金額が実際の金額よりも37,000円少なくなっておりまして。今回の累計金額が正しい金額となります。訂正させていただくとともに、お詫びを申し上げます。

#### \*ビジター

奥津 紀一様（足柄RC）…久しぶりにお願いします。

#### \*会員誕生日

小林 泰二さん…＊誕生日を祝って頂き、有難う御座います。78才になります。＊河本パストガバナーの御来訪を歓迎して。

#### \*奥様誕生日

河野 秀雄さん…＊家内の誕生祝いありがとうございます。健康に留意してあと少し頑張りたいと思っています。感謝しています。＊河本パストガバナー、本日はありがとうございます。よろしく御指導下さいませ。

石崎 孝さん…妻の誕生日にステキなお花を頂きありがとうございます。5月26・27日、4家族で佐渡に行って来ました。お天気に恵まれ楽しい旅行が出来ました。

#### \*その他

河本 親秀様（大磯RC）…1996年8月27日以来の出席になりました。現会長の小嶋さんとの縁で卓話させて頂く事になりました。よろしくお願い致します。

小楠 雅昭さん…4月のゴルフの優勝のニコニコ忘れていました。結婚記念日のお祝いありがとうございます。

執行部一同…河本パストガバナーようこそ。よろしく御願い致します。

中野 明さん…GSE団長として1ヶ月のアメリカ旅行から無事帰ってきました。留守中はお世話になりありがとうございます。

大谷 宏さん…来週は、さがみ信用金庫の片桐理事長をお呼びしています。本日は途中で退席させて頂きます。パストガバナー河本様すみません。

杉崎 勝成さん…本日途中退席させて頂きます。会長すみません。



RAC  
会員募集中

相応しい会員をご紹介します！

### ■■■ 今後のメーキャップ情報 ■■■

-2013年6月-

- ▶ 5日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「卓話:会員卓話」
- ▶ 6日(木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:矢野良並様・NTTコミュニケーションズ/BCD対策について」
- ▶ 7日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30  
「卓話:会員卓話」
- 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話:ロータリー財団担当」
- ▶ 10日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「卓話:高梨吉則会員/ips細胞と四つのテスト」
- ▶ 11日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
「卓話:井島章博会員」
- ▶ 12日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「卓話:会員卓話」
- 小田原城北RAC マロニエ 19:30  
「卓話:タイプ別診断」
- ▶ 13日(木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:クラブ協議会・規定審議会について」
- ▶ 14日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30  
「卓話:会員卓話」
- 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話:クラブ協議会・会長幹事担当」
- ▶ 17日(月) 小田原 国府津館 17:30 M.U.受付なし  
「卓話:クラブ協議会/委員長今期事業報告・会員親睦会」
- ▶ 18日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
「卓話:大場脩一会員」
- ▶ 19日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「卓話:会員卓話」
- ▶ 20日(木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:担当理事1年を振り返って」
- ▶ 21日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30  
「卓話:会員卓話」
- 足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話:クラブ協議会」
- ▶ 22日(土) 小田原城北RAC J'DORIES 18:30  
「卓話:納会&卒業式」

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
電 話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
URL：http://www.odawarajhrc.jp  
Mail：info@odawarajhrc.jp  
例会場：小田原卸センター内会議室  
創 立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
例 会：毎週火曜日 12:30～13:30  
クラブ会報委員会  
監 修：久保田 知子  
編集長：須賀 俊和  
コピーライター：大川 誠  
デザイン：小林 和彦  
フィールド：須藤 公司・小楠 雅昭

会員数：49名



国際ロータリー第2780地区

## 小田原城北ロータリー・クラブ



【R. I. 会長】  
田中 作次  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
菅原 光志  
【第9グループガバナー補佐】  
鈴木 悌介



【会 長】小嶋 章司  
【副会長】中野 明  
【幹 事】久保田 知子  
【副幹事】大川 久弥  
【会場監督】清 康夫

奉仕を通じて平和を  
PEACE THROUGH SERVICE

### 本日の例会：通常例会（第1800回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2013年6月4日 12:30～13:30

司会：大川 久弥 副幹事

|       |                                                                                                                    |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12:30 | 開会点鐘：小嶋 章司 会長<br>国歌斉唱<br>ローターソング斉唱<br>「奉仕の理想」<br>スピーカーおよびビジターの紹介<br>慶事祝福<br>会長挨拶<br>幹事報告／出席報告／委員会報告<br>同好会報告／ニコニコ箱 |
| 13:00 | 担当：プログラム委員会<br>卓話：片桐 晃様/さがみ信用金庫理事長<br>「さがみ信用金庫と地域との活性化について」                                                        |
| 13:30 | 閉会点鐘：小嶋 章司 会長                                                                                                      |

### MEMO

### 今見つめ直そう不易なるものと流行

#### 【今後の例会・卓話スケジュール】

#### 6月11日 通常例会 12:30

担当：プログラム委員会

卓話：松陰弘一様・日本ボーイスカウト小田原地区協議会会長  
「未定」

#### 6月18日 通常例会 12:30

担当：プログラム委員会

卓話：中野 明GSE団長・木村なおみGSE団員  
「GSE帰国報告」

#### 6月25日 通常例会(クラブ協議会) 12:30

担当：執行部

卓話：執行部  
「未定」

#### 7月2日 年初例会(クラブ協議会) 15:00～20:00

会場:報徳会館

担当：執行部・会場監督・(懇親会:親睦委員会)

年初例会:15:00～15:40/会計報告:15:50～16:00

クラブ協議会:16:00～18:00/懇親会:18:10～20:00

## 例会報告：2013年5月28日（晴れ）第1799回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室

時間：12:30～13:00

### ❖ 会長挨拶

「二宮尊徳の教え」

小嶋 章司 会長



二宮尊徳がある日、弟子の兄と共に温泉につかり、湯げたに腰をかけこう言うように教えた。世の中には、おまえ達のような物持ちでありながら、十分であることを知らずにあくまでも利をむさぼり、不足を唱えるのは、あたかも大人が湯の中に立ってかがまないで湯を肩にかけて「湯船がはなはだ浅い。ひざにも達しない」とつぶやき、

ののしるようなものだ。

もし、お湯をその望みのように深くすればどうなるか。子供は入浴できなからう。これは湯船が浅いのではなくて、自分がかがまないのが間違いなのだ。世間で金持ちが不足を唱えるのは、このたとえとどこが違おうか。分限を守らなければ千万石あったって不足に感ずることであろう。

また、尊徳はこうも論じた。

湯に入って、お湯を手で己の方にかければ湯は我が方に来るようだがすぐ向こうへ戻ってしまう。反対に、向こうに手で押してやれば我が方へ流れ帰る。少し押せば少し帰るし、強く押せば強く帰る。これが天理というものである。仁といい義というは向こうに押す姿なり。我が方にかくときは不尽となり、不義となる。

人体の組み立てを見よ。人の手は我が方へかくことができるが、同時に向こうの方へも押せるように出来ている。鳥・獣はそうではない。我が方へ取り込むのみ。人たるもの、先方へ手を向けて他人のために向こうへ押すこと忘れるは、人にして人にあらず、すなわち鳥・獣なり。なんと恥ずかしいことか。ただ恥ずかしいだけでなく、天理にそむくがゆえにいづれ滅亡する。我れ常に奪うは益なく、譲るに益あり、よくよくぎんみすべし。

これは、ロータリーのモットーと全く同じではないでしょうか。後世に名を残す人は、普通の人がかつろぐ湯船の中でさえ道理をきわめようとする。感心するしかありません。

### ❖ 幹事報告

久保田 知子 幹事



1)6月のロータリーレートは1ドル100円です。  
2)6月の例会よりクールビズになります。  
3)6月4日、小嶋年度最後の理事会を開催致しますので、理事の方はよろしく御願いたします。  
4)会員名簿を御回ししますので、自分の所をチェックして、確認された方はサインをして事務局の方へ戻して下さい。

### ❖ 出席報告

中野 明 副会長

| 出席報告  | 会員数     | 出席 | M.U | 出席率    |
|-------|---------|----|-----|--------|
| 5月28日 | 49(48)  | 37 | 1   | 79.19% |
| 5月21日 | 49 (46) | 34 | 3   | 80.43% |
| 5月14日 | 49(44)  | 37 | 1   | 88.64% |

【欠席者】 11名

中村 維孝、須賀 俊和、鈿持 悟、小川 和夫、石橋 徹、西 寛、木村 啓滋、志澤 昌彦、高橋 哲也、上田 博和、石内 正彦

【今回MU】 1名

鈿持 悟 (5/19 小田原城北RAC)

【前回MU】 増加なし

【前々回MU】 増加なし

### ❖ 委員会報告

菊地 義雄委員

次年度露木丸の安全航海を願う会ということで、私と一寸木さんが機会をつくりました。日時は6月18日6時よりホテル河鹿荘にて行いますので、御都合のつく方は是非参加して頂きたいと思います。

### ❖ Table Flower

- ガーベラ
- シネンシス
- アスチルベ
- ミスカンサス

ガーベラの花言葉は「希望」「常に前進」「辛抱強さ」  
シネンシスの花言葉は「永遠の愛」「運命を開く」  
アスチルベの花言葉は「自由」「落ち着いた明るさ」



### ❖ 卓話

1996～1997年バストガバナー 河本 親秀様（大磯RC）



私がこちらに最後に来たのが、1996年の8月27日のガバナー公式訪問です。その時に小嶋さんが新入会員でおられて、バッジをお着けし、その後お手紙を差し上げた事が縁となって今日お招き頂く事になりました。私が参った時の会長が鈴木友徳さん、幹事が勝亦常隆さんでした。そしてRIに送った公式訪問報告書の全体評価は5段階評価の5でした。当時67クラブでしたが、そのうち5段階の最上位「優」を付けたのは10RC足らずでした。現在もGSEの団長をお出しになったり、米山学友委員、地区のローターアクト委員をお出しになっておられて、未だに素晴らしい貢献をされています。特にローターアクトクラブを維持されていることが本当に素晴らしと感じております。今日は小嶋さんとの関係からお伺いさせていただいたのです

が、実は小嶋さんからは公式訪問後17年間、毎年のように年賀状を頂きました。そこには必ず近況が書いてあり、1度訪問したいということで、2011年の3月の例会にお見え頂く事になってありましたが、大震災が起きましたので中止ということになり実現出来なかったのですが、会長になられ今期になってわざわざ私共にメーキャップにおいて頂きました御挨拶の中で、私の公式訪問時の出来事がその後の小嶋さんのロータリー活動にどの様に影響してきたかをお話頂き感激してしまいました。今日はそのお返し卓話という事になった次第です。

さて私がロータリーに入会して間もなく41年になろうとしています。毎年45回の例会があるとしますと1850回位になります。毎年会費を払い、財団、米山に寄付をし、時間と労力と心を使って色々な事をやってきたわけですが、なぜ出来たのかと今更ながら思うのです。そのモチベーションは何だったのかということ考えてきましたので、お話ししたいと思います。私がロータリーに入ったのは1972年です。そして第1回目のロータリーで与えられた役は1981年のクラブ会長でした。それを手始めに加藤宗兵衛ガバナーの時の地区副幹事、その後地区国際親善活動委員長、WCS委員長、財団学友委員長、財団増進委員長、青少年交換委員長（3年）、分区代理、国際奉仕委員長、そしてガバナーと随分やって参りました。それを懸命に遂行することを通じて、自分が持っていた人生哲学・価値観が磨かれ、自分の人格が向上していくような気がして、それが嬉しくてロータリーを続けてきたような気がします。奉仕活動を通じて人々から喜ばれたり、感謝されたり、青少年が立派に成長したり、地区内外の多くの優れた友を得た事が大きなモチベーションになりました。更にクラブの例会は楽しいし、親睦会はもっと楽しいと言うようなことが強い支えになっていることは言うまでもありません。

私の持っていた価値観とロータリーの価値観、一致していた元々の事はどうだったのだらうと考えてみましたら、一つは、私が20才の頃に出会った河合栄治郎氏（東京大学教授）が主唱された「人格主義的理想主義」というのがありました。これは全てを自分の人格（人格+哲学）向上の糧にする、人生で辛いこと嫌なことに遭った時、逃げないで受け取り、それを人格向上の糧にしないさい。人格向上こそ人生の目的であると言う考え方にいたく共感し、これを自分の人生の指針にしたいと思ってきました。今になって思いますと、当時大失恋をしており、恋よりも大事な物を探さなくては救われないということで探し回ったあげくこれに出会い、救われたのです。

二つ目は昭和26年の21才の時に、家庭用つや出しワックスやクリーナーのメーカーで（株）ケントクに入社しました。この鈴木社長というのが「道と経済の合一」を目指して、京都の一燈園の創始者西田天香師の思想に共鳴され「祈りの経営ケントク」を標榜し、社員全員が毎朝・毎夕礼堂で朝礼を行い、お経を上げ、ケントク悲願とケントクの祈りを読むのですが、それがロータリーの理念・綱領や超我の奉仕の精神に似ていました。当時社員180人位の会社でしたが、全社員でこのケントク悲願、ケントクの祈りの実践に努力していました。資金力も資産も無く、金詰まりの時代の中で、29才で資金担当責任者に任命され、四苦八苦の資金調達を経験をしましたが、お陰で若くして経営者の責任の重大さ、辛さとその克服の喜びを学びました。このケントクは昭和37年にアメリカのワックス／クリーナーの会社のS.C.ジョンソン社に経営権を移譲しジョンソン（株）になりました。鈴木社長は新たにダスキノ／ミスタードーナッツを生み出されました。私は引き続きジョンソン社に残って今日まで参った訳ですが、ケントク悲願、ケントクの祈り

はダスキン社に引き継がれています。ジョンソン社は大きく成長し、昭和47年に新本社工場を大磯に移す事になり、その時の土地を買う事の責任者が私で大いに苦労したのですが、3年掛けて工場が完成しました。そして会社から代表して大磯RCに私が入りました。私にとって自分の人生の価値観、勤めた会社の経営方針／哲学そしてロータリーの綱領などが一致していたのは幸せでした。何の違和感なくロータリーで活躍出来た事の基礎が此处にあったと考えています。

つい先月の4月13日に福島県のいわき鹿島RCと姉妹クラブの締結調印式を行いました。この日は私共大磯RCの創立46周年、いわき鹿島さんは1日違いの12日が創立11周年と言う事で大磯にて合同記念例会を開催し、そこで調印式を行いました。これの発端となりましたのは2011年3月11日の東日本大震災でした。2011年4月に私宛に1通のメールがきました。アメリカウイスコン州ラシン市（ポール・ハリス生誕の街）にあるSt.キャサリン・高校IACが震災のテレビ報道を見て義捐金5000ドル集めると決心した事から始まりました。このIACのスポンサークラブであるラシン・ファウンダースクラブRCの中のメンバーの奥様がジョンソンの本社に勤めておりましたので、日本のジョンソンの社長に日本での良いクラブ紹介して欲しいとの問い合わせがあり、私の所にメールが来たのです。義捐金を贈ってくれることを感謝するとともに、大磯RCもマッチングし、ロータリー財団の東日本大震災復興基金の支援も得て、ベストのプロジェクトを探す旨の返事をしました。その後7月28日になって3200ドル集まりました。後にラシンにある2つのクラブから支援を得られる予定とってきて、遂に8月28日5000ドル集めたという知らせがありました。そしてガバナー事務局の柚木さんに、インターアクターが集めた資金ですので学校関係の奉仕活動のプロジェクトは来ていないか相談したところ、福島県いわき鹿島RCから、いわき市内で地震と津波で被災した江名、永崎小学校の両校へ楽器、図書館備品、スポーツ用品、会議用机、椅子などを寄贈するための資金37000ドルのプロジェクトが提出されている。いわき鹿島RCに資金提供の余裕はなく、コーディネーターとして参加したいとの申し入れであるとのことでした。直ちにいわき鹿島RCのコーディネーターの小野幹事に電話し、アメリカのIACの5000ドルと大磯の5000ドルでは、江名小のみしか支援できないが良いかと聞いたところ0よりは良いので頼むと言う事から、アメリカと連絡を取りながら、9月中旬にMGの手続きに入り、10月に承認を得ました。しかし江名小学校にのみ支援する事は情において忍びない、永崎小学校分も何とかならないか頭を抱えておりました。そこで樋口第8グループガバナー補佐に相談したところ、即座に推進に合意され、第8グループの会長、幹事会に状況説明と被災状況のプレゼンテーションをしたところ、各会員一人当たり100ドル、20100ドルを拠出する事が決定され、直ちに復興基金に申請書を提出、12月中旬に承認されました。それで合わせて全30000ドル集め、7000ドルを財団から貰って、2012年2月23日に江名小学校で贈呈式を挙行できました。この後いわき鹿島RCとは交流が続き、昨年は当クラブの45周年に列席していただきました。そういった関係から姉妹クラブの締結に至りました。そこに至るまで人の繋がり、ロータリー繋がり、ラシンのインターアクターの善意が我々7クラブ、ラシンの3クラブの人たちを動かし、それによってこういうプロジェクトが出来あがりました。このプロジェクトは終始コーディネートをした私の大きな挑戦の一つになりました。このような事が出来るのが私にとってのロータリーの魅力であります。